提案型地域情報誌　グリーンズ川越90号　2023.2　☆ 身近な政治を分かりやすく！ ☆

川口けいすけのグリーンズ川越 90 SINCE2003

編集/発行　川越市議会議員 川口 啓介
〒 350-8601　川越市元町1-3-1　川越市役所6F　政晴会 議員控え室
TEL　080-3025-5776　FAX 049-227-3810　E-mail　kawaguchi-keisuke@outlook.com

12月議会川口の一般質問「いじめへの対応について」より

（詳細は議会報告会にて）

小中学校のいじめの認知件数調査の結果に疑問を提起！

昨年度に認知された「4800件のいじめ」は翌年7月に**98%以上が解消**との報告

市内全中学校22校で未解消はわずか7件で、多くの学校にはいじめが全く無いような結果でした。

一方で

「新たないじめ」が4ヵ月で2600件発生とも報告

7件になったはずの中学校のいじめは7月末時点で361件に！

川口の指摘

まず、調査結果を疑って欲しい！もし、本当に毎年4000件以上いじめが新たに発生しているのであれば、いじめ防止基本方針に基づいた各学校の対応は機能していないと指摘！

いじめの根本解決のために加害者への対応強化を！

被害者へのカウンセリング年24件に対し → 加害者へのカウンセリング年1件

被害者の別室対応数は年に数件に対し → 加害者の別室対応数は**過去一度も無し**

川口の指摘「なぜいじめをしてしまうのか」加害者が抱える問題・さまざまな背景にもっと目を向ける必要があると指摘！また、被害者が別室での登校を余儀なくされる一方、加害者は通常の学校生活を送っているのはおかしいとの被害者の声に耳を傾け、加害者への別室等からのリモート授業の実施やカウンセリング等の積極的活用を提言！

12月議会川口の一般質問「高齢者のニーズと現状について」より

令和2年3月に出された「高齢者等実態調査」の結果を基に、高齢者が何を望み、本市の現状がどうなっているのかを確認した上で、課題や強化すべき取り組みを指摘しました。　（詳細は議会報告会にて）

Q，本市が優先した取り組むべき高齢者施策は何だと思いますか？

A，① 身近なところで相談が行える相談窓口の充実（40.2%）
② 家族介護者の支援策（32.5%）
③ 介護予防に関する取組の充実（27.3%）

これがニーズ！

※ 介護予防とは「要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すこと」と定義 。

Q，高齢者の身近な相談窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか？

A，知らない（65歳以上）　56%
〃　（40歳～64歳）　70.1%

【地域包括支援センターとは】地域で暮らす高齢者の皆さんを保健・医療・福祉・介護等、多面的かつ総合的に支える機関です。専門知識を持つ職員が、問題解決に向けたお手伝いをしています。

これが現状！ **求められているものは、知られていないだけで、既にあるものでした！**

地域包括支援センターでは、家族の介護でお困りの方の相談や介護予防の取組みも行っています。